

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	沖縄女子短期大学
設置者名	学校法人嘉数女子学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
	総合ビジネス学科	夜・通信	6		6	12	7	
	児童教育学科	夜・通信			21	27	7	
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

シラバス「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表にて公表している。 アドレス： <a href="https://www.owjc.ac.jp/student/syllabus">https://www.owjc.ac.jp/student/syllabus</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	沖縄女子短期大学
設置者名	学校法人嘉数女子学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公開  
アドレス：<https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai>

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	元法人理事長・校長	平成20年11月～ 平成24年3月	組織運営
非常勤	公益法人	平成25年5月～ 平成30年5月	組織運営体制の チェック機能
非常勤	会社役員	平成19年6月～ 平成23年6月	組織運営体制の チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	沖縄女子短期大学
設置者名	学校法人嘉数女子学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画の作成過程 各学科について授業の編成(カリキュラムの見直し、時間割、科目への教員配置等)にかかわる検討内容を学科会議で承認の上、教務委員会で学科間の不具合等を調整し、教授会の意見を聴取の上、学長が最終の承認をする。</li> <li>・授業計画の作成・公表時期 前年度の11月を目処に学長の最終承認を得た上で、12月に教務部より各教科の担当教員へ授業計画の作成を依頼する。12月から2月の間で作成された授業計画をチェック担当の教員が確認し、不備等の校正を授業計画作成教員と行い、3月下旬に本学ホームページ及び、事務局カウンターにて公表し、誰でも確認できるようにしている。</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	<a href="https://www.owjc.ac.jp/student/syllabus">https://www.owjc.ac.jp/student/syllabus</a>
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>授業計画に授業科目ごとの評価方法及び基準をあらかじめ示しており、これに基づき各学生の成績は点数化され、単位認定している。</p> <p>また、卒業要件達成までの課程を可視化するため、修学ポートフォリオや、履修カルテを担当が作成し、資格取得及び卒業要件などの達成までの条件を学生に把握させ、意欲の向上に努めているほか、欠席が目立つ学生に対しては、電話にて状況確認し、必要に応じて指導教員との面談を実施している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>客観的な指標としてGPAを導入しており、学生へ配布する履修要覧にてGPAの意味、算出方法を公表している。また、学生は自分用のポータルサイト上からGPA値を確認できるよう整備しているほか、科目ごとの成績分布状況を公表しており、相対的に自分の成績を比較できるようにしている。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p><a href="https://www.owjc.ac.jp/student/seisekibumpu">https://www.owjc.ac.jp/student/seisekibumpu</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学の建学の精神及び大学全体の3つのポリシーに基づき、学科ごとにディプロマ・ポリシーを定め、どのような力を身につけなければならないのか公表（本学ホームページ・履修要覧・修学ポートフォリオ）し、具体的な取得要件については学則で定め公表している。</p> <p>卒業認定の手順について、2年次後期を終え、全ての成績が確定した上で教務部にて卒業判定資料を作成し、教授会にて各学生の卒業可否を確認及び意見聴取の上、学長により最終の承認をする。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>大学全体の3つのポリシー  <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/policy">https://www.owjc.ac.jp/guide/policy</a></p> <p>各学科の3つのポリシー  <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a></p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	沖縄女子短期大学
設置者名	学校法人嘉数女子学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a>
財産目録	<a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a>
事業報告書	<a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a>
監事による監査報告(書)	<a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a>

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	
中長期計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/accredited">https://www.owjc.ac.jp/guide/accredited</a>
---

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/accredited">https://www.owjc.ac.jp/guide/accredited</a>
---

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 総合ビジネス学科、児童教育学科
教育研究上の目的 (公表方法： <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a> )
(概要) [総合ビジネス学科] <ul style="list-style-type: none"><li>・建学の精神を柱に、社会生活を営む上で必要な基礎学力と社会人基礎力を身につけた人材を育成する。</li><li>・ビジネスに関する専門知識・技術を兼ね備えた人として、地域社会に貢献しながら、おかれた環境の中で輝ける人材を育成する。</li></ul> [児童教育学科] <p>建学の精神及び法令等に基づき策定された教育課程（カリキュラム）の単位を修得し、定めるところにより学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 郷土に誇りを持ち、心豊かな感性を身につける。</li><li>② 保育者・教育者としての専門知識・価値・技術を身につける。</li><li>③ 社会の変化に対応し、主体的に学び続ける力を身につける。</li><li>④ 社会人としてのコミュニケーション能力を身につけ、協働できる力を身につける。</li></ol>
卒業の認定に関する方針 (公表方法： <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a> )
(概要) [総合ビジネス学科] <p>指定された単位を修得し、同時に下記能力を身につけた者に対して「短期大学士」の学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 常に問題意識を持ち、積極的な課題の発見やそれに対する解決方法を立案・実行できる能力（課題発見力・計画力・創造力・実行力）</li><li>② 自分の考えをきちんと順序立てて説明し、相手を説得する能力（コミュニケーション能力）</li><li>③ 結果を冷静に振り返り、統括し、周囲と共有することのできる能力（状況把握力・前に踏み出す力）</li></ol> [児童教育学科] <p>建学の精神及び法令等に基づき策定された教育課程（カリキュラム）の単位を修得し、定めるところにより学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>① 郷土に誇りを持ち、心豊かな感性を身につける。</li><li>② 保育者・教育者としての専門知識・価値・技術を身につける。</li><li>③ 社会の変化に対応し、主体的に学び続ける力を身につける。</li><li>④ 社会人としてのコミュニケーション能力を身につけ、協働できる力を身につける。</li></ol>
教育課程の編成及び実施に関する方針(公表方法： <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a> )
(概要) [総合ビジネス学科] <p>「ビジネス心理コース」と「観光ホスピタリティコース」を設置し、大学全体としての「共通科目（基礎教養）」、総合ビジネス学科独自の「必修科目」、コースごとの「選択必修科目」・「選択科目」を提供して、社会人基礎力と幅広い専門性を学べるような教育課程を編成している。また、学生の身につけるべき能力の点から、次のような科目群に分類できる。</p>

- ① 基礎教養や基礎学力を養うための科目群
- ② 幅広い専門知識を養うための科目群
- ③ コミュニケーション能力を養うための科目群
- ④ 専門的な技能を養うための科目群

[児童教育学科]

保育・教育の専門職を養成するために、大学全体の「共通科目（教養教育）」と児童教育学科独自の「専門科目」を提供し、以下のようにカリキュラム（教育課程）を編成している。

- ① 教育効果を高めるため、体系的に順序だてたカリキュラム
- ② 豊かな人間性を育むために、平和や郷土、自然等に関する教養教育や実践を支える基礎学力を養うためのカリキュラム
- ③ 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、小学校教諭二種免許状、児童厚生二級指導員資格を取得するためのカリキュラム
- ④ 学外の保育所、幼稚園、小学校等と連携し、実践的に学習できるカリキュラム

入学者の受入れに関する方針（公表方法：<https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai>）

（概要）

[総合ビジネス学科]

入学受入の方針に基づいて、総合ビジネス学科で学ぶのにふさわしい能力や適性を判定して選抜する。

- ① 知識・理解 入学後の修学に必要な基礎学力が身につけている。
- ② 思考・判断・表現 自ら思考し計画を立て情報を収集し、それらに基づいて判断し、自らの考えを論理的に表現できる。
- ③ 関心・意欲・態度 地域社会や他者への関心があり、社会人として活躍するために必要な資格やスキルを修得したいと明確に主張ができる。
- ④ 技能 社会人基礎力を身につけ、自らの行動や考えに責任をもち、自らを表現することができる。さらに、自らと関わる人々との良好なコミュニケーション能力が身につけている。

[児童教育学科]

保育・教育に関する倫理観及び専門的知識、技能について意欲的に学び、地域社会に貢献しようとする高い志をもつ人を求める。また、教育目的・目標に沿って学修するために、入学までに高等学校等における幅広く基本的な学習内容を習熟していること、自己表現とコミュニケーションスキル（話す、聞く、書く、調べる等）を修得していることを期待する。

① 知識・理解

保育者・教育者になるために学修に必要な基礎学力とともに、社会で生活するための豊かな人間性や幅広い教養を身につける。

② 思考・判断・表現

物事を多面的に考察し、考えを整理して自身で判断できるとともに、他者に考えを適切に伝えることができる。

③ 関心・意欲・態度

保育者・教育者としての資質・能力や技能を主体的に高める向上心があり、地域社会に貢献する使命感を持つ。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	1人	－					1人
総合ビジネス学科	－	4人	2人	0人	0人	0人	6人
児童教育学科	－	6人	5人	2人	2人	0人	15人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計
0人			人				人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： <a href="https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai">https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai</a>					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
総合ビジネス学科	60人	67人	111%	120人	140人	116%	－人	－人
児童教育学科	175人	185人	105%	350人	393人	112%	－人	－人
合計	235人	252人	107%	470人	533人	113%	－人	－人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
総合ビジネス学科	58人 (100%)	6人 (10%)	46人 (80%)	6人 (10%)
児童教育学科	176人 (100%)	24人 (14%)	132人 (75%)	20人 (11%)
合計	234人 (100%)	30人 (13%)	178人 (76%)	26人 (11%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				



c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
	人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
合計	人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
(備考)					

⑤ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業計画の作成過程 各学科について授業の編成（カリキュラムの見直し、時間割、科目への教員配置等）にかかわる検討内容を学科会議で承認の上、教務委員会で学科間の不具合等を調整し、教授会の意見を聴取の上、学長が最終の承認をする。</li> <li>授業計画の作成・公表時期 前年度の11月を目処に学長の最終承認を得た上で、12月に教務部より各教科の担当教員へ授業計画の作成を依頼する。12月から2月の間で作成された授業計画をチェック担当の教員が確認し、不備等の校正を授業計画作成教員と行い、3月下旬に本学ホームページ及び、事務局カウンターにて公表し、誰でも確認できるようにしている。</li> </ul>
--

⑥ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>本学の建学の精神及び大学全体の3つのポリシーに基づき、学科ごとにディプロマ・ポリシーを定め、どのような力を身につけなければならないのか公表（本学ホームページ・履修要覧・修学ポートフォリオ）し、具体的な取得要件については学則で定め公表している。</p> <p>卒業認定の手順について、2年次後期を終え、全ての成績が確定した上で教務部にて卒業判定資料を作成し、教授会にて各学生の卒業可否を確認及び意見聴取の上、学長により最終の承認をする。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	総合ビジネス学科	64単位	有・無	単位
	児童教育学科	62単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：<https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載事項)
総合ビジネス学科	630,000円	120,000円	181,000円	
児童教育学科	630,000円	120,000円	181,000円	
	円	円	円	

※上記以外に、1年次に学生保険料 2,430円、2年次に同窓会費 8,000円を徴収する。

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組 (概要) 本学独自で実施している授業料減免等の奨学金制度を充実させ、学生の経済的負担を軽減している。また、遠隔地からの学生を対象に懇談の場を設け、教員との交流を図り、学生のサポートを行っている。 さらに、学費納付に係る延納、分割の相談、ボランティア活動やアルバイト等についても情報を提供し、支援を行っている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組 (概要) 就職希望の学生に対して学内企業説明会や就職ガイダンス、セミナー等の実施、筆記試験対策講座の他、就職コーディネーターが常駐し、履歴書添削や面接指導等を随時、行っている。 また、進学希望の学生に対しては、各大学からの入試要項等を取り寄せ、編入学に関する情報を提供している。 さらに、小学校教員や幼稚園教諭等を目指している学生や卒業生を対象に、教員試験対策講座、公務員試験対策講座を実施している。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組 (概要) 保健室に養護教諭が常駐し、学生の健康状態や心理状態を把握し、個別相談等を行っている。 また、月1回、校医と連携し、健康相談の場を設けている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：<https://www.owjc.ac.jp/guide/koukai>